

ふるさと講座・歴史系第3回目のお知らせ！

「擦文・アイヌ時代～オンネニクルの森を歩こう・野付1.2遺跡」

野付半島の自然、森に残された古代竪穴住居跡・チャシ跡を探索しようと思います。

- 日時 令和2年10月25日(日)
午前9時30分～午後0時30分
- 場所 野付半島
集合：野付半島ネイチャーセンター2階
- ガイド
郷土資料館・野付半島ネイチャーセンター職員
- 定員15名・10月12日(金)までに下記の方法で申し込み下さい(先着順)
- 申込方法
電話・FAX・メールのいずれかにてお名前・電話番号をお知らせください。
- その他
気候が変化しやすい時期なので、防寒着、長靴を着用ください。



出前移動展のお知らせ！

令和元年度特別展「北の開拓地で生命をおかえる ～拓殖産婆と開拓保健婦たちの足跡～別海町お産の歴史～」

- 場所 西公民館ロビー
- 期間 9月24日(木)～10月8日(木)



「地域回想法」事業について

郷土資料館では、「所蔵資料を活用した地域回想法事業」実施しています。

「地域回想法」とはアメリカの医師ロバート・バトラー(1963)によって提唱されもので、心療回想法とも呼ばれ、認知症の治療・予防に効果があるとして注目されています。昔懐かしい生活用具などを用いて、かつて自分が体験したことを語り合ったり、過去のことに思いを巡らしたりすることにより、脳を活性化させ、生き生きとした自分を取り戻そうとする療法であり、既にわが国でも臨床に応用されており、特別養護老人ホーム、老人保健施設などで取り入れられています。

今年度から、町内高齢者施設に提供出来るメニューを提示しご活用いただいています。

映像や昔懐かしい生活道具の貸出しが主なメニューですが、ご活用いただいた施設からは、「懐かしい！ 昔を思い出す」など喜ばれた声が多く寄せられています。

今後も事業を行うため新たなメニュー作りも予定したいと考えています。高齢者施設以外にも老人クラブ等各種団体にご利用いただくことが出来ますので、詳しくは、郷土資料館までご連絡ください。

○メニュー例 昔のなつかしい映像・画像、昔なつかしい道具（詳しくはホームページで）



新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する 別海町郷土資料館の対応について(お願いとご協力)

- (1) 発熱や咳等の症状が見られる方や体調不良の方は、利用をご遠慮ください。
- (2) マスクの着用・咳エチケット・手洗いの励行、消毒液の利用をお願いします。
- (3) 体温の測定にご協力ください。
- (4) 他の利用者の方と十分な間隔（2m程度）を保つようにしてください。
- (5) 1時間以内のご利用にご協力願います。
- (6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保健所等の行政機関による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。また、感染者が発生した場合は、ホームページや来館者のみなさんに周知・連絡しますので「連絡票」への記入にご協力ください。
- (7) 各施設において、職員の指示に従ってください。

別海町郷土資料館だより No.255

発行日 令和2年10月1日

発行所 別海町郷土資料館
別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

産業祭、パイロットマラソン、あきあじまつりなど町内の秋の恒例イベントもコロナウイルスで中止となり、文化祭もその影響を受けると聞いています。いつもの生活も大きく変化し、これも歴史の大きな変換点と言ってもいいでしょう。心から早い終息を望みます。